

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年7月27日

上場会社名 養命酒製造株式会社
 コード番号 2540 URL <http://www.yomeishu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年7月29日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 塩澤 太朗
 (氏名) 田中 英雄

上場取引所 東 名
 TEL 03-3462-8138

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,996	△5.1	419	—	533	319.3	324	301.8
23年3月期第1四半期	3,158	0.5	14	△97.5	127	△81.5	80	△81.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	10.80	—
23年3月期第1四半期	2.69	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	32,751	29,751	90.8
23年3月期	32,445	29,976	92.4

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 29,751百万円 23年3月期 29,976百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	18.00	18.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	18.00	18.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,450	△5.7	460	302.3	590	135.4	370	132.1	12.31
通期	11,190	△3.9	800	△2.6	1,020	△2.8	630	△10.8	20.97

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	33,000,000 株	23年3月期	33,000,000 株
24年3月期1Q	2,954,224 株	23年3月期	2,953,252 株
24年3月期1Q	30,046,267 株	23年3月期1Q	30,048,668 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
【第1四半期累計期間】	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. 補足情報	7
(1) 生産、受注及び販売の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期(平成23年4月1日から平成23年6月30日まで)におけるわが国経済は、3月11日に発生した東日本大震災や原子力発電所の事故による電力不足の影響を強く受ける中、厳しい雇用情勢、個人消費の低迷が続く、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社の関連業界におきましても、業種・業態を越えた企業間競争の激化や流通における再編、生活防衛意識の高まりによる生活者の節約志向が続く厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中で、当社は、「生活者の信頼に応え、豊かな健康生活に貢献する」という経営理念の下、当期につきましては、「養命酒」をはじめ、前中期経営計画において基盤を構築した「ハーブの恵み」、「くらすわ」等の商品及び事業に経営資源を集中することとし、収益基盤の維持、確保に重点的に取り組みました。また、新規事業領域の拡大と成長性の確保や養命酒関連事業による安定的収益基盤の構築を主要戦略とする新たな中期経営計画につきましては、「持続的成長に向けた事業構造の変革」を基本方針とし、その諸施策の再検討と準備に取り組みしました。

以上の結果、売上高は2,996百万円(前年同期比5.1%減)、利益面ではほぼ計画通りに推移し、前年同期には新商品・新事業への積極的な費用の投入を行ったこともあり、営業利益は419百万円(前年同期は営業利益14百万円)、経常利益は533百万円(前年同期比319.3%増)、四半期純利益は324百万円(前年同期比301.8%増)となりました。

セグメント別には、次のとおりであります。

①養命酒関連事業

養命酒関連事業につきましては、従来のチャネル別担当制からエリア別担当制へ変更し、営業活動の効率化に取り組むとともに、「養命酒」と他の商品との広告費バランスを意識した計画的な販売促進活動に努めました。

主力商品「養命酒」につきましては、テレビスポット広告や雑誌、新聞、ウェブ等の各種媒体の役割や訴求対象を明確にし、効率的な広告の実施や、広告と連動した店頭における販売促進活動を展開いたしました。また、東洋医学の考え方をもとに「7の倍数8の倍数」の節目となる年齢における養生をテーマとしたテレビスポット広告を実施し、主力購買層を対象とした雑誌、新聞をはじめとした印刷媒体やウェブ等により「養命酒」の商品理解の向上に努めました。海外におきましては、既存の東南アジア諸国を中心として各国の市場環境に即したマーケティング活動の展開に取り組み、効率的な販売促進活動を実施し、「養命酒」の理解と知名度の向上に努めました。

「ハーブの恵み」につきましては、取扱店舗数の拡大に向けた店頭活動や試飲会、棚割提案による配荷促進に努めるとともに、大都市圏・戦略エリアに集中したテレビ、ラジオ、交通広告等によるプロモーションに着手いたしました。

以上の結果、「養命酒」の売上に「ハーブの恵み」、「家醸本みりん」、「ミネラルウォーター」、インターネット通信販売サイト「養命酒本舗」等の売上を合算いたしまして、養命酒関連事業の売上高は2,881百万円(前年同期比5.5%減)となりました。

②施設運営事業

「くらすわ」につきましては、生活者の皆様のニーズや季節に応じた商品・料理メニューの充実に取り組むとともに、4月から5月には開業1周年イベントをはじめとした各種イベントを開催し、集客や地域への貢献に努めました。また、オリジナル商品の通信販売や小売店への卸売等、販売チャネルの拡充に努めました。

以上の結果、「くらすわ」の売上に駒ヶ根工場見学施設「養命酒健康の森」の売上を合算いたしまして、施設運営事業の売上高は81百万円(前年同期比10.7%増)となりました。

③その他

不動産賃貸事業の売上高は、本店ビルのテナント賃貸収入などにより、33百万円(前年同期比5.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は、前期末に比べ305百万円増加し、32,751百万円となりました。これは主に配当金、法人税等の決算資金の支払いにより現金及び預金等が減少した一方で、売掛金が805百万円増加したことによるものであります。

負債は、前期末に比べ531百万円増加し、3,000百万円となりました。これは主に未払法人税等が192百万円、流動負債のその他に含まれる未払費用が319百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前期末に比べ225百万円減少し、29,751百万円となりました。これは主に四半期純利益324百万円を計上した一方で、配当金540百万円の支払いにより利益剰余金が216百万円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期決算短信（平成23年5月12日公表）において発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,989,333	1,865,766
売掛金	2,046,741	2,852,471
有価証券	2,504,819	2,202,967
商品及び製品	360,990	341,168
仕掛品	204,874	165,437
原材料及び貯蔵品	403,565	385,184
その他	174,938	337,656
流動資産合計	7,685,263	8,150,653
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,935,104	3,873,186
その他（純額）	3,398,100	3,323,592
有形固定資産合計	7,333,204	7,196,778
無形固定資産	68,554	60,807
投資その他の資産		
投資有価証券	11,506,860	11,453,835
長期預金	3,900,000	3,900,000
その他	1,958,249	1,995,984
貸倒引当金	△6,299	△6,299
投資その他の資産合計	17,358,809	17,343,519
固定資産合計	24,760,569	24,601,105
資産合計	32,445,832	32,751,758
負債の部		
流動負債		
買掛金	290,922	226,061
未払法人税等	10,568	202,911
賞与引当金	212,325	102,972
その他	932,828	1,355,227
流動負債合計	1,446,643	1,887,173
固定負債		
退職給付引当金	5,734	40,599
役員退職慰労引当金	50,850	48,350
その他	966,219	1,024,591
固定負債合計	1,022,803	1,113,540
負債合計	2,469,447	3,000,713

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,650,000	1,650,000
資本剰余金	676,680	676,680
利益剰余金	30,612,497	30,396,242
自己株式	△2,881,662	△2,882,388
株主資本合計	30,057,515	29,840,534
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△81,129	△89,489
評価・換算差額等合計	△81,129	△89,489
純資産合計	29,976,385	29,751,044
負債純資産合計	32,445,832	32,751,758

(2) 四半期損益計算書
【第 1 四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第 1 四半期累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 6 月30日)	当第 1 四半期累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)
売上高	3,158,894	2,996,370
売上原価	1,065,065	992,710
売上総利益	2,093,829	2,003,659
販売費及び一般管理費	2,079,493	1,584,327
営業利益	14,335	419,332
営業外収益		
受取利息	14,004	13,142
受取配当金	96,985	98,146
その他	8,559	9,286
営業外収益合計	119,549	120,575
営業外費用		
支払利息	6,694	6,487
その他	35	312
営業外費用合計	6,729	6,799
経常利益	127,154	533,108
特別損失		
固定資産除却損	238	41
投資有価証券評価損	21,064	23,363
特別損失合計	21,302	23,404
税引前四半期純利益	105,852	509,703
法人税、住民税及び事業税	33,000	207,000
法人税等調整額	△7,940	△21,883
法人税等合計	25,059	185,116
四半期純利益	80,793	324,586

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

セグメント別売上高内訳表

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日	当第1四半期累計期間 自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日	前事業年度 自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日
養命酒関連事業	3,050,021	2,881,594	11,193,329
養 命 酒	2,883,398	2,762,259	10,656,807
(うち輸出分)	(107,043)	(88,829)	(465,331)
そ の 他	166,622	119,335	536,521
施設運営事業	73,488	81,384	308,800
そ の 他	35,385	33,390	138,545
合 計	3,158,894	2,996,370	11,640,674

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。